広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮若生活

Public Relation Magazine Miyawaka City

MA TSU RI

10
2024
NO.225

若宮八幡宮放生会

特集 祭りにかける男たちの思い

特集

祭りにかける男たちの思い

筑前三大放生会に数えられる
若宮八幡宮放生会。
800年の歴史を持つこの祭り。
コロナ禍を経て、
10月11日から３日間開催される。
しかし、「今回頑張らないと次がない」と、
祭り関係者は強い危機感を抱いていた。
今月号は、祭りに関わる男たちが
若宮八幡宮放生会への思いを語る。

若宮八幡宮放生会

若宮八幡宮奉納【竹原】

大名行列 ＃1

二年に一度開催される若宮八幡宮放生会、大名行列は、筑前三大放生会の一つとして古くから地域に根ざした伝統行事である。福岡市東区の筥崎宮放生会や宗像市宗像大社の田島放生会と並び、秋の到来を告げる風物詩として、これまで多くの観光客や地元住民を魅了してきた。

放生会では、裃（かみしも）をまとった人々が大名行列を組み、電飾が施された山笠がまちを練り歩く。電飾の光景はまさに幻想的で、夜のまちを彩る美しい瞬間である。祭りのクライマックスを迎えるお上りでは、男たちが息を切らしながら疾走する姿が、観衆の心を熱くする。三日間にわたるこの壮大な祭りのために、地元を離れて暮らす人たちも、この時期には故郷に戻り、地域との絆を深める。

しかし、令和2年、社会全体に新型コロナウイルスがまん延する、前代未聞の事態が発生した。この間二度にわたり、祭りの開催を断念せざるを得なかった。今回、六年ぶりの祭りの開催に、地域住民たちの喜びは計り知れない。山笠などの準備を通して、地域の連携が再び強まる様子が伺える。

一方、祭りが復活することで、新たな課題が浮き彫りとなった。特に顕著なのは、急速に進行する高齢化と、それに伴う人手不足である。かつては、地域住民が一丸となり、祭りの準備や運営に携わっていたが、若者の減少や高齢化が著しく進むことで、祭りの担い手が減少している。これにより、山笠の組み立てや運搬、準備など、祭り各所での作業が困難を極めている。

このような状況にも関わらず、地域住民たちは、伝統を守り抜こうとする強い意志は持ち続けている。特に、高齢者たちは、自身が培ってきた経験や知識を次世代に伝えるため、懸命に努力している。若者たちも、そんな姿を見て、故郷の大切さを再認識し、再び祭りに参加することで地域との絆を深めようとしている。

このように、若宮八幡宮放生会は、単なる祭りではなく、地域の絆を再確認し、未来へと繋げていく重大な役割を担っている。六年ぶりの開催となる今年の放生会は、どのような形で地域に新たな風を吹き込み、次の世代に引き継がれていくのか。

若宮八幡宮奉納【福丸山笠・盆踊り保存会】

福丸山笠 ＃2

若宮八幡宮奉納【水原・金丸】

若宮山笠 ＃3

若宮八幡宮放生会 大名行列

中学生から高校生までの子どもたちも参加し、おみこしを担ぎ太鼓をたたきながら練り歩きます。

地域をつなぐ接着剤に

大名行列の歴史は古い。若宮八幡宮神幸祭の一部として江戸時代に始まったとされている。この大名行列は、市の無形民俗文化財に指定され、地域住民によって守り伝えられてきたのだ。しかし、今回の大名行列は、厳しい状況下で行われる。人手不足や資金調達が年々困難になっている中で、竹原地区の花田靖さんをはじめとする地元住民は、「今回頑張らないと次がない」という、強い危機感で準備に臨んでいる。

六年ぶりの開催となった今年は、参加者の多くが掛け声や動作を忘れており、準備が難航している。花田さんは「六年経てば、掛け声や動作を忘れてしまうのは仕方がない。それでも、続けていくためには、再び体に染み込ませるしかない」と語り、伝統の継承に対する強い意志を示していた。

この行事は単なる祭りではない。花田さんは、「新しくこの地域に住み始めた人たちにも声を掛けて、地域づくりの一環としてこの大名行列を続けていきたい」と語り、「この大名行列が地域をつなぐ『接着剤』としての役割を果たす事業として、後世にバトンタッチできれば」と、期待に胸をふくらませていた。

△ 子どもたちによる山笠引き。ロープを使って引いています。

▽ 魔除けの意味をもつぽんちん（水玉）は全部手作り。その数約2,000個。

若宮八幡宮放生会 福丸山笠

変わらない祭りへの思い

「福丸山笠は細部まで作りこまれている。当日はぜひ見てもらいたい」と話すのは、福丸山笠・盆踊り保存会の安永貴臣さん。人形師には博多山笠の製作者を迎え、地域の伝統を生かしつつ、新たなスタイルも取り入れている。

保存会には、市内外問わず加入することができる。安永さんは、「より多くの人々に参加してもらうためには、時代に合わせて変化していくことが必要」との考えも示しており、続けて、「近年、まわしやふんどしを敬遠する人が多く、それが保存会への参加をためらう一因となっている」と指摘する。「伝統を守ることも重要だが、受け継ぐ人がいることが最も大切で、受け継がれないと祭り自体が消失する可能性がある」と、危機感を募らせていた。

このような背景から、福丸山笠ではまわしやふんどしを廃止し、独自のスタイルに変更することを決定した。祭りを存続させるために『皆で考えた結果』であるという。「伝統のスタイルを廃止するのは断腸の思いだった。しかし、祭り自体がなくなることが、一番の問題。格好は変わるが、祭りへの思いは変わらない」と、話してくれた。

△ 力強く泣くことで、健やかに育つことを祈う行事も、この祭りの見どころです。

▽ 放生会の期間中、稚児による太鼓演奏は4回行われる予定です。

若宮八幡宮放生会 若宮山笠

みんなで守ろう故郷の祭り

「年配者が多いので、山笠を引く人手不足などに陥っている」と話すのは、若宮山笠顧問の北崎勲さん。経験者が中心となって準備を進めているが、体力的な負担が大きく、若い世代の参加が急務だという。

「若宮山笠では、稚児による太鼓演奏を行っている。参加するのは小学一年生と幼稚園の年長児。しかし、例年に比べると参加者は少ない」。かつては三地区で行っていたが、現在は水原と金丸の二地区のみで人手を集めている。このため資金不足にも直面しているとのことだが、それでも地域住民の協力によって、祭りの準備は続けられている。

『みんなで守ろう故郷の祭り』という合言葉のもと、昔から山笠の台場作りに欠かせない葛（かずら）、竹、杉材などは、住民総出で調達し、組み立ててきたという。地域全体で手作りの伝統を次世代に引き継ごうとする意志が見受けられた瞬間だった。

北崎さんは最後に、「六年間のブランクは大きいが、協力してくれるみなさんに感謝している。祭りを通じて地域の絆を深め、これからも伝統を守っていきたい」と、話した。

広報担当がどこにでも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

安心して避難できる場所に

▶ 宝くじ助成事業で地域に防災備品を整備

８月、宝くじによる収益金を財源としたコミュニティ助成事業で、太蔵西区公民館に防災倉庫やガス発電機、スタンドライト、カセットコンロ、ヘルメットなど11種類の防災備品が整備されました。

自主防災会会長の中田正夫さん（写真左）は、「災害時、公民館には自主避難者が度々訪れているので、今回のコミュニティ助成事業により、自主避難者が安心して避難できる場所になったのではないかと思います。多くの人が使えるように、日頃から使い方などを覚えて、いざという時に迅速に行動できるようにしたいですね」と、話してくれました。

なわとびで子どもたちの体力向上を

▶ こくみん共済 coop がなわとびを寄贈

８月28日、こくみん共済 coop から、なわとび150本、長なわ15本を寄贈いただきました。

これは、子どもたちの健やかな成長を支えることを目的に実施している『こどもの成長応援プロジェクト』の一環として寄贈されたものです。近藤教育長職務代理者は、「子どもの体力低下は課題としてあがっています。そんな中、たくさんのなわとびを寄贈いただき、ありがたく思います」と、感謝を伝えました。

寄贈されたなわとびは、市内の小学校などに配置し、活用する予定です。

100歳の節目、いつまでもお元気で

▶ 100歳を迎えた皆さんを塩川市長が表敬訪問

９月13日と16日、本年度100歳を迎えた人を塩川市長が訪問し、お祝いとして岸田文雄内閣総理大臣からの祝状や市からの花束、お祝い金などを贈呈しました。

本年度、市内で100歳を迎えたのは29人。皆さん大正、昭和、平成、令和と激動の時代を生き抜き、さまざまな人生経験を積まれてきました。

市長が訪れると笑顔を見せたり、話しかけたりするなど元気にお出迎え。家族や施設関係者から「いつまでもお元気で」と、大きな拍手でお祝いされていました。

次こそは全国制覇を

▶ 市内出身の麻生柚さんがサッカー大会で大金星

７月29日から８月３日にかけて、全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会が北海道で行われました。大分県にある柳ヶ浦高校女子サッカー部に所属する市内出身の麻生柚さんが出場し、全国３位に輝きました。

市内のサッカークラブ『FCわかみや』でプレイしていた麻生さん。「幼い頃からやっているサッカーで、このように結果が残せて、お世話になった人に恩返しができるのはすごくうれしいです。12月には全日本高等学校女子サッカー選手権大会があるので、次こそは優勝したいです」と、話してくれました。

カエル博士の集大成

▶ 塩川光一郎さんが市内中学校などへ本を寄贈

７月31日、市内在住の塩川光一郎さんが教育向上のために市内中学校と市立図書館へ、『大学基礎生理学』上下巻を寄贈しました。

塩川さんは、東京大学教授、帝京大学教授などを歴任していて、専門は生物が卵からどうやって親になるかを研究する発生学。特に遺伝子工学の手法を使った研究で業績を挙げ、アフリカツメガエルを使った研究で知られるため、『カエル博士』の愛称で親しまれています。寄贈にあたって塩川さんは、「研究成果の集大成であるこの本には、さまざまな仕掛けを施しています。ぜひ子どもたちに読んでほしいです」と、話しました。

市のさらなる発展に寄与

▶ 企業版ふるさと納税を活用した寄付をいただきました

８月７日、株式会社九酸より企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）による寄付を受け、市から感謝状を贈呈しました。

いただいた寄付金は『宮若市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に基づいた、企業誘致のさらなる推進と企業支援事業に活用します。また、地方創生を推進し、持続可能なまちづくりを実現していくために、県などと連携しながら新たな工業用地の確保を進めていき、市内遊休地へのさらなる企業進出を推進していきます。

これにより、地域経済の活性化と雇用の創出を目指し、住民の生活向上にも寄与する施策を展開していく予定です。

飯島 希衣（いいじま きい）ちゃん
R５年９月24日生
（金丸）
だいすきなきいちゃん♡♡♡１さいおめでとう！これからもたのしくすごそうね☆！

河合 哩葦（かわい りい）ちゃん
R３年10月１日生
（鶴田）
祝３歳！！元気いっぱいのやんちゃ盛り☆りいのおかげでみんな幸せ♡ありがとう♪♪

久保 律綺（くぼ りつき）ちゃん
R５年10月３日生
（本城）
１歳の誕生日おめでとう！これからもお兄ちゃん達とたくましく育ってね☆

樋口 聖乃（ひぐち せの）ちゃん
R５年10月20日生
（上大隈）
１歳おめでとう♡これからもスクスク育ってね！

廣門 愛莉（ひろかど あいり）ちゃん
R４年10月16日生
（竹原）
愛莉ちゃん２歳の誕生日おめでとう♡これからもお兄ちゃんと仲よく過ごしてね♪

牧 陽大（まき はると）ちゃん
R３年10月16日生
（湯原）
３歳おめでとう♡たくさん笑って泣いて元気に育ってね！牧家のアイドル、愛してるよ♡

我が家の愛どる。 満３歳までの宮若っ子を募集します。11月生まれの希望者は、10月10日(木)までにお申し込みください。 宮若市 我が家の愛どる 検索 click!

Reader's Style

ご連絡お待ちしています

コミュニティ活動を広めたいという人でこのコーナーへ記事を掲載したい人は、本庁秘書広報係（☎32・0512）までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介するコーナーがリーダーズスタイル（あなたの生活）です。

訓練の成果を発揮

第27回消防操法大会

大会では、操法要領・行動・動作全般、有効放水までの所要時間が審査されました。

9月1日、嘉麻市の県消防学校で、第二十七回消防操法大会が行われました。

この大会は、消防団の甲子園とも呼ばれ、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、防災活動の充実発展に寄与することを目的として、二年に一回開催されます。

県内から三十六消防団が集まり、宮若・鞍手郡の代表として、宮若市消防団員六人が出場。4月からの練習の成果を存分に発揮していました。

しっかり手を上げて、周囲を確認

若宮幼稚園交通安全教室

園児たちは、「青信号が点滅したら止まろう」「右左右をちゃんと確認して、手を上げて渡ろう」など、真剣な眼差しで聞いていました。

9月4日、若宮幼稚園で交通安全協会による交通安全教室が行われました。

園児たちは身の回りのシチュエーションが描かれたイラストや、信号機の色当てクイズなどで学習。「横断歩道を渡るときは、手を上げて渡る」など、交通事故にあわないための方法も学びました。

その後、教室に用意された信号機と横断歩道を使って実践。左右をしっかり見て、手を上げて渡る練習も行いました。

今年も伝統の踊りを奉納

平地区万年願八月まつり

岡見神社など3カ所をまわって行われるこのまつりは、県の無形民俗文化財に指定されています。

9月14日、平地区で万年願八月まつりが行われました。

疫病退散を願い、約三百五十年間続いているこのまつり。袴（はかま）を着た子ども三人が輪になって踊りを奉納する『万年願踊り』や、青年が「エイヤー、トッポス」と声をあげながら杖を突き出す『杖おこし』などが行われました。

参加した住民たちは、まつりを楽しむとともに、今年も伝統を継承できたことを、喜んでいました。

自然とふれあいながら楽しむ釣り大会

第22回力丸ダムふれあい釣り大会

大会の優勝者には、限定品のリールが渡されるなど、豪華景品も用意されていました。

9月15日、力丸ダムで第二十二回力丸ダムふれあい釣り大会が行われました。

八木山川周辺の豊かな自然を感じながら、外来魚の駆除と環境保全の意識を高めてもらおうと行われているこのイベント。今年は市内外の釣り好き二十人が参加しました。

主催の八木山川漁業協同組合の有吉英勝組合長は、「参加者たちが自然とふれあいながら、楽しく釣りができたようで良かったです」と、話してくれました。

パラリンピック金メダリストが登場

第67回福岡県民スポーツ大会柔道競技

体験会で目隠しを着用して組み手行った参加者たち。普段とは違った感覚に、驚いていました。

9月22日、市柔剣道場で第六十七回福岡県民スポーツ大会柔道競技が行われました。

参加者は、日頃の練習の成果を発揮すべく、競技に挑んでいました。

大会には、パリパラリンピックで金メダルに輝いた瀬戸勇次郎選手が登場。視覚障害の柔道競技普及のための体験会も行いました。体験会後は、大会に出場した選手と組み手を行うなど、貴重な体験に参加者は目を輝かせていました。

11月総合健診

13日水、14日木

健診は予約制です。予約期間中に本庁健康対策係への電話予約か窓口、または市公式LINEからお申し込みください。

- **とき**　11月13日水、14日木
- **ところ**　マリーホール宮田
- **受付時間**　午前8時30分から10時30分まで

※ 混雑を避けるため、受付時間は区切ってご案内します。

- **申込締切**　10月18日金

※ 定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。空き状況は、市公式ホームページで随時更新しています。

- **申込み・問い合わせ**　本庁健康対策係☎32・1177

01 基本健診
18歳から39歳の人、40歳以上の生活保護受給者

02 特定健診
40歳から74歳までの宮若市国民健康保険加入者

03 後期高齢者健康診査
75歳以上の後期高齢者医療被保険者

04 肝炎ウイルス検査
40歳以上の人で、過去に受診したことがない人

05 胃がん検診
18歳以上の人

06 胃がん検診＋胃がんリスク検査
40歳、45歳の人

07 肺がん検診
18歳以上の人

08 大腸がん検診
18歳以上の人

09 前立腺がん検診
50歳以上の男性

10 子宮頸（けい）がん検診
18歳以上の女性

11 乳がん検診
40歳以上の女性

12 骨粗しょう症検診
40歳以上の女性
※ 11月14日木のみ

ギャンブルワンストップ相談会

ギャンブルなどの問題で悩んでいる人を対象に、ワンストップ相談会が開催されます。医師によるギャンブル依存症の相談に加え、司法書士による借金問題などへの相談にも対応しています。

- **とき**　10月15日火、11月5日火、19日火
- **ところ**　県精神保健福祉センター（春日市）
- **対象**　ギャンブルなど依存症に悩む当事者、家族、支援者など
- **予約締切**　各開催日4日前の午後4時まで
- **申込み・問い合わせ**　県精神保健福祉センター☎092・582・7500

令和7年2月28日までに受けましょう 風しん抗体検査・予防接種

風しんは、感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散るウイルスを吸い込んで感染します。

妊娠している女性が感染すると、生まれてくる赤ちゃんに心臓の疾患や難聴、白内障、精神や身体の発達の遅れなどの先天性風しん症候群が起きる可能性があります。

過去に公的な風しん予防接種を受ける機会がなかったため、抗体保有率が低い世代の男性を対象に、抗体検査・予防接種を行います。希望者には無料クーポンを送付します。

- **対象者**　昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生の男性
- **接種期限**　令和7年2月28日金

※ 風しん抗体検査・予防接種を受けていない人のみが対象です。

- **申込み・問い合わせ**　本庁健康対策係☎32・1177

Health Info.

親子で参加してみませんか すこやか食育教室

すこやか食育教室は、親子で料理を作りながら、幼児期からの食生活を学ぶ教室です。

幼い頃から食に接することで、食べ物の大切さを体験する良い機会になります。ぜひお子さんと一緒にご参加ください。

※ 弟妹の託児も実施しています。希望者は、予約時にお申し込みください。

- **とき**　10月29日火、午前10時から午後1時まで
- **ところ**　保健センターパレット
- **対象**　就学前の幼児とその保護者
- **定員**　10組程度（先着順）
- **申込締切**　10月21日月
- **申込み・問い合わせ**　本庁母子保健係☎32・1177

毎年10月の第3日曜日は ジャパンマンモサンデー

多忙な平日を過ごす女性のため、日曜日にマンモグラフィー検査ができる環境づくり活動が行われています。市内では宮田病院のみで対応しています。

女性スタッフが対応するほか、要望の多い超音波（エコー）を併用した検査もできます。（要予約）

- **とき**　10月20日日、午前8時30分から午後5時まで
- **ところ**　宮田病院
- **定員**　58人（先着順）
- **検査費用**　▷マンモグラフィー検査（2方向）＝4,000円 ▷マンモグラフィー検査と超音波検査＝7,500円

※ 要件を満たした人は、市が配布している無料クーポンも利用できます。

- **予約・問い合わせ**　宮田病院健診部☎32・3006

いきいきスポーツクラブに参加してみよう！

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送ることを目的に活動をしています。

スポーツ吹矢教室 / 健康体操教室 / 親子バドミントン教室 / バドミントン教室 / 健康ヨガ教室 / ママトレウォーキング教室 / 子ども体操教室 / 若さを保つ運動教室 / はじめてのピラティス / ゆったり整えるヨガ
コアパワーヨガリラックスクラス / コアパワーヨガ美Bodyクラス

→ PICK UP SPORTS

スポーツ吹矢教室

- **とき**　毎月第1・第3月曜日、午後1時30分から3時まで
- **ところ**　宮田B&G海洋センター
- **参加費**　▶会員＝800円／月額（別途年会費1,000円）
  ▶非会員＝1,200円／月額
- **指導者**　信田よしのさん（日本スポーツ吹矢ウェルネス協会顧問）、井上智子さん（スポーツウェルネス吹矢上級公認指導員）

教室の魅力

▶日本古来の吹矢に腹式呼吸を用いた呼吸法を融合させ、ゲーム性を加えた競技スポーツ

運動の効果

▶心肺機能の向上が期待できる
▶集中力がアップする

参加者の声

入院したとき、肺活量の多さや心音の強さにびっくりされました。吹矢は病気を吹き飛ばしてくれました。

参加者同士「しゃべり、笑う」のが最高です。吹矢のある日が待ち遠しいです。

- **問い合わせ対応可能時間**
  ▷月曜日、火曜日＝午後0時30分から9時まで ▷水曜日＝午前9時から午後9時まで ▷木曜日、金曜日、土曜日＝午前9時から午後5時まで ▷日曜日＝午前9時から正午まで
  ※電話のほか、公式LINEへのお問い合わせも可能です。
- **問い合わせ**　いきいきスポーツクラブ事務局☎080・8430・5560（レッスン中は電話に出られない場合あり）

いきいきスポーツクラブ公式LINE
友だち追加QRコード

光陵グリーンスタジアム・西鞍の丘芝生フィールド　主な大会予定（天候の影響などにより中止になる場合があります）		
光陵グリーンスタジアム（☎33・1515）	10月5日土、6日日	第155回九州地区高等学校野球福岡大会　高校硬式
	10月12日土、13日日	第7回直鞍少年野球連盟交流大会　小学軟式
	10月14日月	福岡県大学準硬式野球連盟秋季リーグ戦　大学準硬式
	10月20日日	宮若市スポーフェスタ2024軟式野球大会本戦　一般軟式
	10月27日日	筑豊地区中学校新人体育大会　中学軟式
西鞍の丘芝生フィールド（☎54・0207）	10月27日日	宮若ふるさと祭2024

※大会によっては、近隣へ応援やアナウンスなどが聞こえてくる場合があります。ご理解をお願いします。

Lifelong Study Scope
生涯学習スコープ

01 市民が躍動する芸術の祭典
宮若市文化祭を開催します

秋の恒例イベントとなっている宮若市文化祭を開催します。市民や市内で活動する文化団体が日頃の成果を披露します。

- **とき**　▷11月2日土＝午前9時30分から ▷11月3日日＝午前10時から
※ 終了時間は発表部門や日にちで異なります。
- **ところ**　宮田文化センター、マリーホール宮田
- **内容**　▶ステージの部＝舞踊、民謡、ダンス、吹奏楽、合唱など
  ▶展示の部＝書、絵画、写真、手芸、華道など
- **問い合わせ**　本庁社会教育・文化推進係☎32・3210

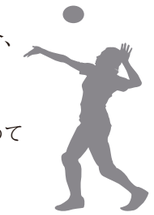
02 【親育ち講座】性教育について考えよう
じぶんを大切にするって？

性教育や命にかかわることについて、子どもにどう伝えたらいいのか、悩んだことはありませんか。

今学校でどのような性教育が行われているかを知り、漠然と抱えている不安や疑問について、話し合う講座です。子どもと一緒に学べるデジタル教材や絵本などの紹介も行います。どなたでも無料で参加することができますので、お気軽にご参加ください。

- **とき**　10月31日木、午前10時から正午まで
- **ところ**　若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **定員**　15人程度
※ 託児も受け付けます。希望者は申込時にお伝えください。
- **講師**　金子由香利さん（助産師）
- **申込締切**　10月21日月
- **申込み・問い合わせ**　本庁社会教育・文化推進係☎32・3210

03 出場者を募集します
第18回宮若市ビーチボールバレー大会



- **とき**　11月24日日、午前8時30分集合、9時開会
- **ところ**　宮若東中学校体育館
- **参加対象**　市内に住んでいるか、勤めている人
- **チーム編成**　1チーム4人以上
- **募集種目**　男子の部、女子の部、混合の部（男女各2人）、親子の部（成人男女各1人、小学生2人）
※ 男子の部、女子の部、男女混合の部は中学生以上で、試合に出場する4人のうち2人は成人とします。
※ お子さんの事故などには十分ご注意ください。
- **申込方法**　中央公民館または中央公民館若宮分館にある申込用紙に必要事項を記入して提出してください。電話での申込みはできませんのでご注意ください。
- **申込締切**　11月8日金、午後5時まで
- **代表者会議**　▷とき＝11月14日木、午後7時 ▷ところ＝中央公民館2階学習室
※ 代表者が欠席する場合は代理人が出席してください。
- **問い合わせ**　本庁公民館・スポーツ振興係☎32・0123

04 古代のロマンに思いをはせてみませんか
遠賀川流域の古墳同時公開

現存する装飾古墳の中でも保存状態がよい竹原古墳を無料公開します。この機会に、歴史探訪に出かけてみませんか。

- **とき**　10月19日土、20日日、午前9時から午後4時まで
- **ところ**　竹原古墳（竹原731番地2）

【古墳の見学後は宮若トレッジにもお立ち寄りください！】

文化財収蔵・展示・交流センター「宮若トレッジ」では、竹原古墳ができた時代の文化財など、市の歴史が分かる資料を数多く展示しています。竹原古墳から車で約5分ですので、古墳見学と併せてぜひお立ち寄りください。

- **開館時間**　午前9時から午後5時まで
- **休館日**　月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
- **問い合わせ**　本庁社会教育・文化推進係☎32・3210

リコリス子どもまつり

10月13日 日

会場は、生涯学習センター「宮若リコリス」周辺だよ！

ステージイベント

★ 子どもステージ
- **時間**　午前10時15分から

★ ワク！ドキ！抽選会
- **時間**　午後２時30分から

※ 抽選券は本部で配布します（中学生以下）。

石炭イベント

★ 炭坑たんけん迷路に挑戦！
- **時間**　午前10時から午後２時まで

その他のイベントなど

★ ワークショップ（要整理券）

オリジナルの手かがみ作り / トートバッグ作り

★ お食事ブース

おいしいグルメを販売するキッチンカーが大集合

※ この他、さまざまな体験ブースやお食事ブースがあります。

【同時開催】

木育Woodフェスタinリコリス子どもまつり

・シャボン玉が出るスクールバス

・野出正和さんによる、巨大オリジナルコロコロドミノ

図書館イベント

図書館クイズ、かがくあそび、おひざでだっこは、各回の開始30分前から整理券を図書館受付で配布（先着順）。

★ 図書館クイズ

「はらぺこあおむし」55周年記念
　　初級クイズ（小学２年生まで）
「科学漫画サバイバルシリーズ」
　　上級クイズ（小学３年生から）

- **時間**　①午前10時から ②正午から ③午後２時から
- **定員**　各回８組（１組３人まで）

★ かがくあそび　～スライムであそぼう～
- **時間**　①午前10時から ②午後１時から
- **定員**　各回50人

★ おひざでだっこ（乳幼児向けおはなし会）
- **時間**　午前10時30分から
- **定員**　20組

★ 雑誌リサイクル

保存期間が終了した雑誌や除籍本、受け入れができなかったリサイクル本をさしあげます。
- **時間**　午前11時から午後２時まで

※ 持ち帰りの袋はご自身で用意してください。

【宮若市立図書館で働いてみませんか】

図書司書（会計年度任用職員）を募集します

宮若市立図書館や若宮コミュニティセンター「ハートフル」内の図書館分館で勤務する図書司書を募集します。詳細は市公式ホームページでご確認ください。

- **募集人数**　１人
- **選考方法**　履歴書による書類選考、面接（10月下旬を予定）
- **応募方法**　必用事項を記入した履歴書と図書司書資格の写しを受付期間中に提出してください（郵送可）。
- **申込締切**　10月18日㊎（郵送の場合、締切日の消印有効）
- **問い合わせ**　本庁社会教育・文化推進係☎32・3210

※ 申込状況によっては、応募期間内で募集終了になる場合があります。ご了承ください。

注目の新刊情報

毎月発売される新刊の中から図書司書セレクトの本をお届けします。新刊チェックの参考にどうぞ。

『子どもを守るセーフティネット』

監修 ▶ 櫻井和典、廣瀬貴樹
出版 ▶ ナツメ社

社会が急激に変貌する今、子どもたちのSOSのサインを必用な支援につなげるにはどうしたら良いのか。小さなサインへの対処法がわかる本です。

『タケシのせかい』

文 ▶ 室井滋
出版 ▶ アリス館

パパのヒミツのはこをあけると、そこにはドクロマークのビンと、ぼくへの手紙が入っていた。みんな違うからいいんだと、教えてくれる絵本です。

『数字まみれ』

著者 ▶ ミカエル・ダレーン、ヘルゲ・トルビョルンセン
出版 ▶ 東洋経済新報社

年齢や体重、テストの点数など、数字は具体的で明快ですが、時に人々を誤った方向に導くことも。数字の事実を解説します。

『あわあわジャングル』

作 ▶ 片平直樹
出版 ▶ ひさかたチャイルド

お風呂ぎらいのぼくを、お父さんがお風呂ジャングルツアーにご招待。あわあわジャングルにはどんな動物がいるのかな。あわのくるまで出発だ。

Information

● おはなし会　※小学生まで参加できます。ぜひご参加ください。	
10月5日㊏	リコリス本館　午後2時から　ボランティア「山口読書会」が担当
10月10日㊐	リコリス本館　午前10時30分から
	乳幼児おはなし会 “ おひざでだっこ ”(要予約)
10月19日㊏	ハートフル分館　午前11時から　図書司書が担当
10月26日㊏	リコリス本館　午後2時から　ボランティア「ふぉ～G」が担当
● 朝のおんがく図書館　♫ 朝の20分間にピアノの音色を聴いて、素敵な一日を始めませんか ♫	
10月4日㊎、9日㊌、17日㊌、22日㊋　午前9時50分から10時10分まで	
● 休館日	10月7日㊊、13日㊐、15日㊋、21日㊊、28日㊊、31日㊌

図書館だより「てとて新聞」

図書館が毎月発行している「てとて新聞」。宮若生活には収まりきれない、図書館の楽しい情報が満載です！
ぜひ QR コードから読み取ってください。

私の１冊

第124回

本好きなあなたがおすすめの１冊を紹介するコーナーです。

▶ おすすめする人　野見山 雫（のみやま しずく）さん（４歳）、楓（かえで）さん（１歳）

雫さんは、「ジャックが大男からがんばって逃げるところが好き」と、『ジャックとまめのつる』を紹介。弟の楓さんのおすすめは、『おべんとうバス』。いろんな具材がバスに乗っていく様子を、笑顔でめくりながら紹介してくれました。

雫さんは仮面ライダーや昆虫、星のカービィなど、夢中なことがいっぱい。楓さんはこの夏、たくさん水遊びをしたんだって。お兄ちゃんとはよくレゴ遊びをしているんだとか。

これからも兄弟仲良く、元気に育ってね♡

後期高齢者医療 歯科健診・健康診査

みやわか M for More. Info

後期高齢者医療の被保険者を対象にした歯科健診・健康診査を行います

● 問い合わせ　県後期高齢者医療広域連合 ☎092・651・3111

後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者の口腔機能低下や肺炎などの疾病予防を目的とした歯科健診を行ったり、生活習慣病の発症や重症化の予防などを目的に健康診査を行ったりしています。

歯科健診は受診券に同封している一覧表の医療機関で受診できます。

歯科健診

対象者には、5月下旬に受診券と質問票などを送付しています。

● **対象**　今年度中に七十六歳から八十歳になる被保険者
※長期入院をしている人や、施設に入所している人は対象外です。
● **受診期限**　12月31日㊋
● **受診方法**　受診券に同封している紙に記載された医療機関へ予約し、受診してください。
● **健診時の持ち物**　受診券、保険証（オンライン資格確認を導入している医療機関はマイナンバーカードも可）、受診料（三百円）

健康診査

4月中旬に受診票を送付しています。
なお、5月以降に七十五歳になる人へは、七十五歳になる月の10日頃または翌月までに送付します。

● **対象**　後期高齢者医療の全被保険者
※長期入院をしている人や、施設に入所している人は対象外です。
● **受診期限**　令和7年3月31日㊊
● **健診時の持ち物**　受診票、保険証（オンライン資格確認を導入している医療機関はマイナンバーカードも可）、受診料（五百円）
● **受診方法**　受診票が届いてから、個別健診（かかりつけ医など）または、集団健診による健康診査を申し込んでください。

ダンボールコンポスト講座

みやわか M for More. Info

【自宅で手軽にできるSDGsの取り組み】第2回ダンボールコンポスト講座を行います

● 申込み・問い合わせ　本庁環境対策係☎32・0516

循環型社会、低炭素社会の実現のため「できること」からはじめませんか。
ダンボールコンポストは家庭から出る生ごみを省スペース、低コスト、においも少なく処理することができる生ごみ処理機です。一セットで生ごみを約五十キロ処理することができ、処理後は堆肥（たいひ）としても利用できるため、循環型社会を手軽に実感できます。
今回はその手法と活用方法を学ぶ講座を行います。

実際に作ったダンボールコンポストを見ながら分かりやすく講義します。

導入講座

ダンボールコンポストを始めてみようという人、関心のある人に向けた講座です。始める前の不安や疑問、始めた後の気になることを専門家が教えます。

フォロー講座

ダンボールコンポストによる生ごみのリサイクルを始めた人の、その後の疑問点や改善策を専門家が答えます。導入講座を受講した人に向けた講座です。
また、これから始めようとする人にも参考になる講座です。

実施日時など

● **とき**　▼導入講座＝10月22日㊋、午前11時から
▼フォロー講座＝11月19日㊋、午前11時から
※受講時間は一時間から一時間半程度です。両講座を受講し、アンケートに答えた人にはコンポストキットを進呈します。
● **ところ**　生涯学習センター「宮若リコリス」
● **対象**　市内在住の人のうち、どちらの講座にも参加できる人
● **定員**　二十人（先着順）
● **申込期間**　10月3日㊍から18日㊎まで
● **申込方法**　電話または本庁環境対策係窓口でお申し込みください。

定住奨励金

みやわか M for More. Info

申請は10月31日㊍まで 固定資産税相当額を奨励金として交付します

● 申込み・問い合わせ　本庁地域振興係☎32・0773

市では、定住を目的に市内に住宅を取得した人（新築、中古は問いません）を対象に固定資産税相当額の定住奨励金を交付しています。
今年度も4月から申請を受付中で、申請期限は10月31日㊐です。定住奨励金は毎年度申請が必要ですので、昨年度交付を受けた人も忘れずに申請をしてください。

交付の要件

● **対象地域**　市内全域
● **対象となる住宅・土地**　令和5年12月31日までに定住奨励金の対象者（新築や中古住宅を購入した人）が取得し、登記が完了した住宅が対象です。
玄関やトイレ、台所、浴室、居室を有しており、利用上の独立性を有する、床面積が五十平方メートル以上（分譲マンションは、四十平方メートル以上）二百八十平方メートル以下の建物（事業用の部分が結合する併用住宅の場合は、居住用のみ）が対象です。
※二百八十平方メートルを超えた場合は、すべての家屋が対象外です。
土地は、対象となる住宅を建築するために取得し、令和5年12月31日までに登記が完了したものが対象です。（三百三十平方メートルを超える部分は定住奨励金の対象外）
● **奨励金額**　対象住宅、土地に課税される固定資産税に相当する額で、各年度の交付限度額は十五万円です。
● **交付期間**　七年間
● **申請期限**　10月31日㊐

各年度申請件数

年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
申請件数（新規件数）	552（77）	617（61）	630（84）

第四次集中改革プランの実績

みやわか M for More. Info

健全な財政基盤の確立、市民サービス向上へ 行財政改革の進捗状況を報告します

● 問い合わせ　本庁財政係☎32・0590

市では、経費節減や業務効率化、市民サービスの向上を目的に、令和3年度から7年度までの五年間を計画期間とする宮若市行財政改革「第四次集中改革プラン」を策定し、行財政改革に取り組んでいます。
集中改革プランでは、三つの基本方針のもと、全五十三項目について、取組内容や財政効果目標額を定めています。
令和5年度は、目標額を大きく上回る五億三千六百三十六万円の財政効果を達成することができました。

（単位：千円）

実施計画		項目数	財政効果目標額	財政効果実績額
行政運営の効率化	事務事業の見直し	6	5,080	8,742
	民間委託等の推進	2	68,860	76,611
	定員管理の適正化	2	目標額の設定なし	7,846
	特別職給与等の見直し	1	目標額の設定なし	4,070
健全な財政基盤の確立	財産活用による収入確保	3	12,770	13,508
	財産の運用	3	5,100	12,127
	自主財源確保の推進	4	98,940	308,630
	収納率の向上並びに滞納対策の強化	12	16,430	49,146
	公共工事の適正化	2	4,500	2,141
	公営企業等の運営	6	8,980	8,561
	一部事務組合の運営	1	目標額の設定なし	－
効率的な住民サービスの向上	指定管理者制度活用の検証	1	目標額の設定なし	－
	電子自治体の推進	3	目標額の設定なし	－
	協働のまちづくりの推進	7	30,000	44,978
合計		53	250,660	536,360

みやわか M for More. Info　うまい米コンクール

宮若うまい米コンクール2024を開催します

● 問い合わせ　本庁農業振興係☎ 32・0518

市では、お米のブランド化に取り組んでおり、宮若米の食味コンクールを今年も開催します。

このコンクールでは、米の成分を計る「食味計」と米粒の整粒度を調べる「穀粒判別器」による玄米分析を行います。食味とは、成分や食べたときの味わいなどを表すものです。この食味値と外観品質の測定値の総合評価上位を、金賞として選出します。

● **対象**　市内の米生産者が市内で作付した米

● **申込方法**　出品料と申込書を本庁農業振興係に提出してください。

※申込書は農業振興係窓口、または市公式ホームページから入手できます。

● **出品料**　一点につき千円

● **出品米**　令和6年産うるち米（もち米を除く）を玄米で二キロ

● **申込締切**　▼夢つくしの部・元気つくしの部・普通期その他の部＝10月7日(月)
▼ヒノヒカリの部・実りつくしの部・にこまるの部・その他の部＝10月22日(火)（お米の出品は10月15日(火)から）

※出品用袋は申込書提出時にお渡しします。

● **審査日時**　▼夢つくしの部・元気つくしの部・普通期その他の部＝10月8日(火)
▼ヒノヒカリの部・実りつくしの部・にこまるの部・その他の部＝10月23日(水)

● **審査会場**　本庁多目的ホール

● **表彰**　品種部門ごとに上位の米を金賞、全部門の中で最上位のお米を市長賞として表彰します。また、表彰上位米の中から山梨県北杜市で開催される「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」などへの出品米を決定します。

みやわか M for More. Info　おいしい水道水

安心して利用できる水道水に変えませんか

● 問い合わせ　本庁水道課業務係☎ 32・1005

昨年度、旧若宮地区では新築や改築をきっかけに三十九件の水道の新規加入がありました。

市の水道水は、地下水および、犬鳴ダムからの放流水を浄水場で処理した後、各家庭に届けています。

皆さんのご家庭にお届けする水道水は、水道法によって定められた厳しい水質基準を満たしている安全でおいしい水です。

沼口、水原、金丸、福丸・竹原・山口・高野の一部ではすでに利用できますので、ご利用ください。

また、家を新築・改修した人や、水道・下水道が整備された地区でまだ加入していない人は、この機会にぜひご加入ください。

※水道の蛇口はこまめに閉めるなど、節水を心がけましょう。

水道に加入する場合の手続きなど

新築に伴い新たに水道管を布設する場合（新設）や改築等に伴い水道管の布設替えやメーターの口径を大きくする場合（改造）は、宮若市指定給水装置工事事業者へお申込みください。各申請には手数料、新設時にはメーター口径に応じて加入金が必要です。

詳細は市公式ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

水道料金はLINE PayやPay Payでも支払いできます

宮若市の水道料金は、スマートフォンの決済アプリ（LINE Pay、PayPay）を使い、納付書に印字されているコンビニ収納用バーコードを読み取ることで納付することができます。納付に出向く手間が省けますので、ぜひご利用ください。

みやわか M for More. Info　児童扶養手当

児童扶養手当法が一部改正されます

● 問い合わせ　本庁子育て支援係☎32・0517

ひとり親家庭などに支給される児童扶養手当の法改正が行われ、11月1日から所得限度額と第三子以降の加算額が引き上げられます。

所得限度額の変更

所得超過などで未申請の人は、今回の限度額の引き上げにより、児童扶養手当の対象となる場合があります。手当を漏れなく受給するには、10月31日(木)までに申請が必要です。

第三子以降の加算額引き上げ

令和7年1月支給分から第三子以降の加算額が引き上げられ、第二子の加算額と同額になります。

児童扶養手当所得限度額表（新旧）

扶養親族等人数	全部支給		一部支給	
	旧	新	旧	新
0人	490,000円	690,000円	1,920,000円	2,080,000円
1人	870,000円	1,070,000円	2,300,000円	2,460,000円
2人	1,250,000円	1,450,000円	2,680,000円	2,840,000円
3人	1,630,000円	1,830,000円	3,060,000円	3,220,000円
4人目以降	1人につき380,000円加算			

※ 所得制限限度額の変更は、令和7年1月支給分の手当からが対象となります。

みやわか M for More. Info　市民の提案箱

皆さんのまちづくり提案をお聞かせください【市民の提案箱】

● 提出・問い合わせ　本庁秘書広報係☎ 32・0512
（ファクス）☎ 32・9430
（メール）webmaster@city.miyawaka.lg.jp

宮若市のまちづくりは、市民との協働によるまちづくりが大きな柱の一つです。

これを積極的に推進することを目的に、主要な公共施設などの計十カ所に「市民の提案箱」を設置しています。

「市民の提案箱」は、市政への住民参加の一環として行っており、市政に関する市民の皆さんの建設的な提案やアイデアなどを、まちづくりの参考とする制度です。日常生活で気づいたことがあれば、ぜひご利用ください。

※ 提案箱の中身の回収は一カ月に一回程度です。お急ぎの提案などは、電話やメール、ファクスをご利用ください。

利用方法や設置場所

● **利用方法**　提案箱のそばにある用紙に、提案内容や名前、連絡先などの必要事項を記入して投かんしてください。（匿名での利用可能）

※ 市公式ホームページにも様式を掲載しています。提案箱への投かんが難しい場合は、メールやファクスでの提出も可能です。

● **設置場所**　▽本庁正面玄関 ▽若宮コミュニティセンター「ハートフル」▽中央公民館 ▽中央公民館若宮分館 ▽社会福祉協議会 ▽保健センターパレット ▽生涯学習センター「宮若リコリス」▽光陵グリーンスタジアム管理棟 ▽西鞍の丘総合運動公園クラブハウス ▽笠松研修センターなびきホール

● **意見への回答**　氏名や住所など、連絡先の明記がある場合は、回収後に担当部署から回答します。

その他
others information

転倒予防ウォーキング教室を開催します

正しい歩き方や体のバランス、筋力トレーニングなど、安全に歩くために必要な体力作りを行います。

- **とき**　10月30日㈫、午後1時から
- **ところ**　若宮コミュニティセンター「ハートフル」多目的ホール
- **対象**　市内在住で20歳以上の人
- **定員**　20人（事前予約制、先着順）
- **持ち物**　運動できる服装、タオル、飲み物
- **予約・問い合わせ**　支所市民窓口係☎52・1111

ミニコンサート＆星空観測会を開催します

宗像ユリックスプラネタリウムによる星空のはなしと天体観測が行われるほか、森和田さんによるミニコンサートなどが行われます。

- **とき**　10月26日㈯、午後4時から午後7時30分まで
- **ところ**　文化財収蔵・展示・交流センター「宮若トレッジ」
- **問い合わせ**　西山有志会☎080・5286・1421（一丸）

英彦山秋の自然観察会

清々しい秋の空気の中、英彦山の自然や生物の多様性を学びます。

- **とき**　10月19日㈯、午前10時から午後3時まで
- **集合場所**　英彦山青年の家（添田町）
- **定員**　30人（先着順、小学生以下は保護者同伴）
- **申込締切**　10月14日㈪
- **問い合わせ**　嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所☎0948・21・4975

苦情が増えています ごみの焼却をしないでください

不法焼却は法律で禁止されており、ドラム缶を用いたり、地面に穴を掘って燃やすことも不法焼却にあたります。違反した場合、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金が科せられます。

- **問い合わせ**　本庁環境対策係☎32・0516

家庭から出る資源物を無料で回収しています

毎月第1、第2、第3、第4日曜日にそれぞれの指定場所で資源物の拠点回収を無料で実施しています。（事業所の持ち込み不可）

持ち込み可能な資源物などの詳細は、「家庭ごみの正しい出し方」パンフレットまたは、市公式ホームページをご確認ください。

- **受入時間**　午前9時から正午まで
- **回収場所**　▷第1・第3日曜＝くらじクリーンセンターストックヤード ▷第2・第4日曜＝本庁西側駐車場倉庫前、若宮コミュニティセンター「ハートフル」西側入口前
- **問い合わせ**　本庁環境衛生係☎32・0516

オストメイトのための研修会

オストメイトやその家族などを対象に、快適な日常生活を過ごすための研修会を開催します。

- **とき**　10月20日㈰、午後1時から2時30分まで（申込不要）
- **ところ**　サン・アビリティーズいいづか 多目的室
- **対象**　人工肛門や人工膀胱を持つ本人とその家族、医療・介護関係者
- **内容**　体験交流会（参加者同士の意見交換、情報交換など）
- **問い合わせ**　日本オストミー協会福岡県支部☎090・8403・5755

工場立地法における敷地外緑地などに関する基準を策定しました

工場の緑地面積等が工場立地法に基づく準則に定める面積に適合しない場合、原則として自治体は当該工場等に対して勧告することとされていますが、自治体独自の基準作成を前提に、敷地外に準則計算で求めた値を満たす面積を確保する場合は勧告しないことができます。

市では「工場立地法における敷地外緑地等に関する基準」を策定し、一定の要件の基に緑地等の敷地外での整備が可能になりました。

- **問い合わせ**　本庁商工振興係☎32・0519

山に入るときは明るい服装で10月からは狩猟期間です

10月15日㈫から令和7年4月15日㈫までは、イノシシや鹿などの狩猟期間です。

山林に入る時は、明るい服装を心がけ、設置されている箱わなやくくりわななどには近づかないよう注意してください。

- **問い合わせ**　本庁農林対策係☎32・0518

県民手帳がリニューアル

市での販売は昨年度で終了しました。リニューアルした県民手帳は、書店などでの店頭販売のほか、ネット販売も行っています。詳細は、右QRコードから確認することができます。

- **価格（税込）**　990円
- **発売時期**　10月25日㈮から
- **問い合わせ**　日本能率協会マネジメントセンター☎03・6362・4555

アルコール依存症研修会を開催します

アルコール依存症者の家族や支援者がアルコール依存症を理解し、適切なコミュニケーション方法を学ぶことを目的とした研修会です。全2回開催します。（事前予約が必要）

- **とき**　▷基礎編＝11月12日㈫、午後2時から3時45分まで ▷ワーク編＝12月12日㈭、午後2時から3時30分まで
- **ところ**　飯塚総合庁舎大会議室
- **対象**　アルコール依存症者の家族、支援に携わる人で、2回とも参加できる人（相談可）
- **定員**　各20人（先着順）
- **予約締切**　10月31日㈭
- **予約・問い合わせ**　嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所☎0948・21・4875

10月は臓器移植普及推進月間

臓器移植とは、病気や事故によって臓器が機能しなくなった場合に、他者の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療のことです。

私たち1人ひとりが臓器提供のことを考え、臓器提供について意思表示をしておくことが大切です。

- **問い合わせ**　日本臓器移植ネットワーク☎0120・78・1069

【10月は里親月間】里親制度を知っていますか

日本にはさまざまな事情により、生まれた家庭で生活できない子どもたちが4万5千人います。

福岡県里親支援リンクでは、愛情深く子どもの育ちに寄り添える「里親」になる人を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

- **問い合わせ**　県里親支援リンク☎093・282・0001

市公式SNSをフォローして最新情報をチェックしませんか

市では、LINE、インスタグラムなどで情報を発信しています。

市政情報やイベント情報、市内風景のほか、LINEではAIデマンドタクシーの予約や災害時の避難情報も発信しています。

- **問い合わせ**　本庁秘書広報係☎32・0512

LINE
※友だち追加画面から、QRコードを読み込んでください。

インスタグラム
※アプリをダウンロード後、QRコードを読み込んでください。

一緒に学ぼう！ みやわか日本語教室を行っています

- **申込み・問い合わせ**　育ちと学びの応援団☎090・7813・4727（柴田）

日本語を勉強したい人向けの教室です。一緒に日本語を学びませんか。地域や職場などで外国人と関わりのある人は、ぜひこの教室をご紹介ください。

また、日本語を教える支援ボランティアも募集しています。

- **実施日**　毎月第2土曜日、第4日曜日
- **実施時間**　▷第2土曜日＝午前10時から11時30分まで ▷第4日曜日＝午後1時30分から3時まで
- **ところ**　中央公民館2階 学習室
- **参加費**　1回100円（参加時は鉛筆と消しゴムを持参）
- **申込方法**　電話またはみやわか日本語教室公式ＬＩＮＥから申込みしてください（右QRコード）

11月 保健事業カレンダー

5日㈫：4カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～
6日㈬：すくすく・マタニティー相談（要予約）
受付は午前10時～11時
13日㈬～14日㈭：総合健診（要予約）
午前8時30分～10時30分
マリーホール宮田
19日㈫：7カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～
21日㈭：1歳6カ月児健診
受付は午後1時～
22日㈮：離乳食教室（後期・要予約）
午前10時～正午
27日㈬：2歳児歯科健診
受付は午後1時10分～

総合健診以外の会場は、すべて保健センターパレットです。

にこにこ運動教室
7日㈭、20日㈬、28日㈭
保健センターパレット
午前10時～11時30分
マリーホール宮田
午後1時30分～3時

妊娠がわかったら早めに母子手帳の交付を受けましょう（要予約）

市公式LINEで交付予約をすることができます。詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

- **予約・問い合わせ**
本庁母子保健係☎32・1177

情報確認ダイヤル

防災行政無線放送内容フリーダイヤル
☎0800・200・9945

火災案内ダイヤル
☎32・3211

募集
invite information

職業訓練生を募集しています

ポリテクセンターでは、定期的にさまざまな専門の訓練を実施しています。

- **募集学科**（12月生）　ものづくり溶接科、機械加工技術科など
- **申込先**　ハローワーク直方
- **申込締切**　11月7日㈫
- **問い合わせ**　ポリテクセンター福岡☎093・641・6909、ポリテクセンター飯塚☎0948・22・4988

福岡県公共職業訓練校 職業訓練受講生を募集します

令和7年4月に高等技術専門校の小竹校、田川校へ入校する職業訓練生を募集します。

- **募集期間**　10月9日㈫から11月7日㈫まで
- **選考日**　11月15日㈮
- **募集科**　▷小竹校＝プログラム設計科、自動車整備科、機械加工エンジニア科、建築科、塗装科、介護サービス科 ▷田川校＝電気工事科、自動車整備科、木工家具科、エクステリア左官科、OA 事務科
- **問い合わせ**　高等技術専門校小竹校☎62・6441、田川校☎0947・44・1676

その他
others information

「医療費のお知らせ」を活用しませんか

医療費負担のしくみや健康への理解を深めてもらうために、国民健康保険加入者へ年6回「医療費のお知らせ（医療費通知）」をお送りしています。内容を確認して受診状況をふり返り、健康な体づくりや、病気の早期発見、早期治療を心がけましょう。

- **問い合わせ**　本庁国保年金係☎32・4004

年金生活者支援給付金の手続きはお早めに

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の人へ、年金に上乗せして支給されるものです。

受取対象の人へは、日本年金機構から順次請求手続きの案内が郵送されますので、お早めに手続きをしてください。

- **問い合わせ**　給付金専用ダイヤル☎0570・05・4092

親子の絆を深めよう ベビーマッサージ教室

赤ちゃんと母親の絆を深める効果があるマッサージを行います。

- **とき**　10月18日㈮、午前10時から11時まで（7カ月児から12カ月児）、午前11時から正午まで（2カ月児から6カ月児）
- **ところ**　生涯学習センター「宮若リコリス」
- **対象**　市内在住の1歳までのお子さんと保護者
- **定員**　各10組（先着順、要予約）
- **申込み・問い合わせ**　子育て支援センター「たんぽぽ」☎32・0885

親子ふれあいタイム「読書の秋」

絵本の世界やふれあい遊びを一緒に楽しみましょう。

- **とき**　10月16日㈫、午前10時から11時まで
- **ところ**　子育て支援センター「さくらんぼ」
- **対象**　市内在住の0歳から5歳までのお子さんと保護者
- **定員**　15組（先着順、要予約）
- **申込み・問い合わせ**　子育て支援センター「さくらんぼ」☎32・1319

マイナンバーカードを作りませんか

- **問い合わせ**　本庁市民係☎32・0514

マイナンバーカードの申請は、スマートフォンまたは市役所窓口でできます。市役所の時間外窓口でマイナンバーカードの申請・交付を希望する場合は、市公式 LINE でも予約ができます。まだ作成していない人は作成しませんか。

- **マイナンバーカードでできること**

▶顔写真つきの本人確認証明書としての利用
▶コンビニエンスストアでの住民票の写しなど公的な証明書の取得
▶オンラインでの手続き（確定申告、転出届などの異動手続き、子育てや介護の手続きなど）
▶健康保険証としての利用

- **マイナンバーカードの安全性**

▶顔写真がついており、利用には暗証番号が必要なため、仮に紛失しても第三者はなりすますことができません。また、暗証番号は、入力を一定回数以上間違えるとロックされます。
▶マイナンバーカード裏面にはＩＣチップが組み込まれていますが、ここにはカードに記載されている情報など必要最小限の情報のみ記録されています。税関係情報や年金関係情報など、プライバシー性の高い情報は記録されていません。

ひとり親家庭のための養成研修を行います

自傷・他傷、こだわり、破壊行為、睡眠の乱れ、異食などの行動が見られる「強度行動障がい」の人の支援者を養成する研修です。詳細はお問い合わせください。

- **とき**　11月16日㈯、23日㈯、12月7日㈯、14日㈯
- **ところ**　ミレ・ジョブカレッジ飯塚校
- **対象**　ひとり親家庭の父母、離婚を考えている人や寡婦で、この資格を生かして就職・転職を希望する人
- **定員**　8人
- **託児**　あり（事前予約が必要）
- **申込締切**　10月29日㈫
- **申込み・問い合わせ**　マンパワーグループ☎092・741・9531

フットパス de 恋活に参加しませんか

県主催の婚活事業で、中間市を散策しながら会話を楽しみます。詳細は、福岡県出会い・婚活応援事業公式ホームページをご確認ください。

- **とき**　11月16日㈯、午後1時20分から4時30分まで（受付は午後1時から）
- **ところ**　中間市地域交流センター
- **参加費**　1,500円
- **参加条件**　28歳から45歳までの独身者で、5市町（宮若市、直方市、中間市、鞍手町、小竹町）に在住・在勤の人
- **募集人数**　男女8人ずつ（応募多数の場合は抽選）
- **申込方法**　右ＱＲコードからお申し込みください。
- **申込締切**　11月6日㈫
- **問い合わせ**　福岡出会い・結婚応援事務局☎092・733・8202

父と子の料理教室

毎日忙しいお父さん、親子で料理を作って食卓を囲んでみませんか。

- **とき**　11月9日㈯、午前10時から午後1時まで
- **ところ**　保健センターパレット
- **対象**　5歳から小学6年生までのお子さんと、市内在住・在勤の男性保護者
- **定員**　6組（応募者多数の場合は抽選）
- **申込締切**　10月15日㈫
- **申込み・問い合わせ**　本庁人権福祉係☎32・0765

母子寡婦福祉大会を開催します

式典のほか、介護保険と障がい福祉サービスについての講演などが行われます。お気軽にご参加ください。

- **とき**　11月10日㈰、午後1時から4時まで
- **ところ**　クローバープラザ（春日市）
- **申込み・問い合わせ**　県母子寡婦福祉連合会事務局☎092・584・3922

ベビーとママの子育てが楽しくなる講座「はじめのはじめのいっぽ」

はじめて子育てをするママと赤ちゃんのための講座です。

- **とき**　▷個別インタビュー＝11月11日㈪ ▷講座＝11月18日から12月23日までの毎週月曜日、午前10時から正午まで（全6回）
- **ところ**　子育て支援センター「たんぽぽ」
- **対象**　市内在住で第1子が生後2カ月から4カ月までの赤ちゃんと母親（対象者には案内を送付）
- **申込締切**　10月25日㈮
- **申込み・問い合わせ**　本庁子育て支援係☎32・0517

認知症サポーターフォローアップ研修

認知症サポーターの資質向上を目的とした、スキルアップ研修です。

- **とき**　10月31日㈫、午前10時から午後4時まで
- **ところ**　クローバープラザ東棟5階（春日市）
- **申込み・問い合わせ**　県社会福祉協議会福祉・介護研修センター☎092・584・3351

給付金申請はお済みですか

【物価高騰対応重点支援給付金】

物価高騰による負担増を踏まえ、令和5年度の課税状況から給付の対象とはならず、令和6年度新たに住民税非課税世帯および住民税均等割のみ課税となった世帯に、物価高騰対応重点支援給付金を支給します。

対象者は忘れず申請してください。

- **給付額**　1世帯あたり10万円（18歳以下の児童1人あたり5万円加算）
- **対象**　次のすべてを満たす人
  - ▶ 令和6年6月3日時点で宮若市に住民票がある人
  - ▶ 世帯全員の住民税が非課税または、均等割のみ課税である
  - ▶ 令和5年度物価高騰対応重点支援金（7万円・10万円）支給対象になっていない人
- **申請期限**　10月31日㈫
- **問い合わせ**　物価高騰対応重点支援給付金窓口☎32・0559

【定額減税補足（調整）給付金】

定額減税対象者のうち、税額が定額減税による減税可能額に満たない人に対し、定額減税補足（調整）給付金を支給しています。

給付対象となる人には、確認書をお送りしています。申請期限を過ぎると支給できませんので、忘れずに申請をお願いします。

- **申請期限**　10月31日㈫
- **問い合わせ**　定額減税補足給付金窓口☎32・0400

納期
tax・premium information

今月の納期【10月】

- 市県民税　第３期
- 国民健康保険税　第４期
- 後期高齢者医療保険料　第４期
- 納期限　10月31日㈫まで
- 口座振替日　10月25日㈮

納期限内に納付しない場合は督促状を発送します。また、納期限の翌日から、延滞金が発生します。(最初の１カ月は年利2.4%、以降8.7%)

【納税には便利な口座振替を】

一度口座振替の手続きを行うと、納期ごとに窓口に支払いへ行く必要がなくなるので、忙しい人や不在がちな人に大変便利です。

口座振替依頼書は市内の各金融機関に設置しています。

【９月30日納期限分をお忘れなく】

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の第３期の納期限は９月30日㈪です。

納付がない時は、差し押さえなどの滞納処分を行うことになりますので、必ず納付してください。納付が困難な時はお早めにご相談ください。

- 問い合わせ　本庁納税管理係☎32・1008

相談
consult information

行政書士による無料相談会

相続、遺言、成年後見、国籍・在留資格、消費者問題などの相談に応じます。

- とき　10月27日㈰、午後１時から４時まで
- ところ　生涯学習センター「宮若リコリス」第３研修室
- 問い合わせ　アソシエイツ宮若華村公一事務所☎42・3955

ファイナンシャルプランニング相談を行います

家計の支出が多く、税金や保育料を払いたいけど払えない人などを対象に、専門家であるファイナンシャルプランナーが無料相談を受け付けます。事前予約が必要で、相談時間は１人１時間以内です。

- とき　10月15日㈫、午後１時から６時まで（次回は11月18日㈰を予定）
- ところ　本庁１階 相談室１
- 予約・問い合わせ　本庁納税管理係☎32・1008

敷金・原状回復費用に関する無料電話相談会

秋の引っ越しシーズンに合わせて賃貸住宅の敷金、原状回復費用に関する相談に、司法書士が無料で応じます。

- 相談期間　10月31日㈫まで
- 相談可能時間　平日、午後４時から６時まで
- 相談電話番号　☎092・714・0616
- 問い合わせ　県司法書士会事務局☎092・722・4131

くらし・行政相談コーナーが開設されました

総務省九州管区行政評価局では、買い物の際に気軽に相談できるよう、小倉井筒屋内に無料相談窓口を開設しています。開設日によって相談できる内容が異なりますので、お問い合わせください。

- とき　毎週金曜日、午前10時から午後４時まで
- ところ　小倉井筒屋新館８階
- 問い合わせ　総務省九州管区行政評価局☎093・531・6710

税理士による無料相談会

九州北部税理士会直方支部では、相続・贈与に関する税金や、消費税インボイス制度、その他税に関する疑問や不安を抱えている人のために、税理士が無料で相談に応じます。

- とき　11月14日㈫、午前10時から正午まで、午後１時から３時30分まで
- ところ　直方商工会議所 ４階 第１会議室
- 相談時間　１組30分程度
- 定員　18組（先着順、事前予約制）
- 予約・問い合わせ　藤村税理士事務所☎22・8311

巡回事故相談を行います

交通事故の問題を円滑に解決するために、県交通事故相談所が無料で相談に応じます。相談には２日前までの予約が必要です。

- とき・ところ　▶12月４日㈫、令和７年３月５日㈫＝田川市役所
  ▶11月１日㈮、令和７年２月７日㈮＝宗像市役所
- 実施時間　午前10時から午後４時まで（受付は午後３時まで）
- 予約・問い合わせ　県交通事故相談所☎092・643・3168

空き家相談会

空き家や住まいの終活についての専門相談員や各種専門家（不動産・法律）が相談に応じます。

- とき　10月21日㈪、午前10時30分から午後３時30分まで
- ところ　直方市役所５階503・504会議室
- 定員　最大14組（事前予約制）
- 予約・問い合わせ　県空き家活用サポートセンター☎092・726・6210

試験
examination information

自衛官等採用試験

- 募集種目　自衛官候補生、一般曹候補生
- 募集締切　▷自衛官候補生＝11月１日㈮ ▷一般曹候補生＝11月28日㈫
- 問い合わせ　自衛隊飯塚地域事務所☎0948・22・4847

募集
invite information

シニアドライビングスクール参加者募集

交通事故の実態や運転に関わる身体機能の変化などを理解し、実車で最新安全技術も体験できます。安全運転に役立つ内容満載の講座です。

- とき　11月13日㈫、午後１時から３時45分まで
- ところ　トヨタ自動車九州宮田工場 ウイング21 PR館
- 対象　市内在住で65歳以上の普通自動車運転免許保有者
- 定員　24人（申込多数の場合は抽選）
- 申込方法　右ＱＲコードを読み込んで、必要事項を入力してください。
- 申込期間　10月７日㈪から18日㈮まで
- 問い合わせ　トヨタ自動車九州 社会貢献推進グループ☎34・2559

市営住宅空家入居者募集

申込みには所定の条件を満たす必要があります。詳細は市公式ホームページを確認ください。

- 受付期間　11月１日㈮から15日㈮まで（予定）
- 抽選会　12月下旬（予定）
- 問い合わせ　本庁住宅管理係☎32・0955

NUMBER INFORMATION 数字で見る宮若市

● 8月31日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

市内交通事故	件数	1月からの累計
物件事故	67 件	585 件
人身事故	14 人	86 人

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	0 件	1 件
部品ねらい	0 件	1 件
乗り物盗	0 件	6 件
自販機ねらい	0 件	0 件
空き巣など	1 件	7 件

火災 住宅火災警報器設置しましたか？

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	1 件	4 件
その他火災	1 件	3 件
死者	0 人	0 人

ごみ 第2、第4日曜日は資源回収の日です

種類	重さ
ごみの量	601,380 キロ
資源回収量	6,387 キロ
１人当たりごみ排出日量	741 グラム

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので１人が１日に出すごみの量を780グラム以内にしようとするものです。

人の動き

※ 住民基本台帳法の改正により、外国人登録者数を含む人口情報となっています。

人口	42 人	減りました	26,185 人
男性	36 人	減りました	12,725 人
女性	6 人	減りました	13,460 人
世帯数	3 世帯	減りました	13,397 世帯
～14歳		11.3%	2,958 人
15歳～64歳		52.6%	13,771 人
65歳～		36.1%	9,456 人
出生	10 人	転入	61 人
死亡	37 人	転出	76 人

豪華景品が当たるプレゼントキャンペーン

● 問い合わせ　若宮商工会☎52・0640

若宮商店会で宮若市振興券の利用促進として、プレゼントキャンペーンが行われます。若宮商店会加盟店で3,000円以上購入したレシート１枚につき、１口応募することができ、抽選で豪華景品が当たります。

- 開催期間　11月30日㈯まで
- 応募締切　12月６日㈮
- 応募条件　3,000円以上のレシート１枚につき１口
- 応募方法　対象レシートを応募券に添付のうえ、若宮商店会加盟店および若宮商工会窓口に、持参もしくは郵送で応募してください。

※ 応募券は、若宮商店会加盟店および若宮商工会窓口に設置しています。

- 当選発表　12月13日㈮頃に当選者へ通知を送付します。
- 景品引換期間　12月26日㈫、午後４時30分まで
- 景品引換場所　若宮商工会
- 加盟店　▷エーダッシュ ▷宮若追い出し猫振興会 ▷サロンド・花世 ▷セブンイレブン福丸店 ▷お菓子の国デセール ▷photo+zakka jun ▷来々軒 ▷豆米 ▷やすら樹 ▷Myrsky ▷ヘアーサロン JIN ▷味処じゃりんこ ▷ホームセンター中村

2024.10 NO.225
広報「みやわか」

宮若ふるさと祭2024

● とき　10月27日㈰、午前10時開会（雨天決行）

● ところ　西鞍の丘総合運動公園

宮若ふるさと応援！

宮若の魅力がいっぱい詰まったイベントで、お買い物や食べ物などの出店もたくさんあります。今年はわんだふるぷりきゅあ！ショーも初開催します。

タイムスケジュールやスタンプ抽選会など詳細は、今月の広報に同封しているチラシをご覧ください。

●ステージプログラム

▽宮若西中学校吹奏楽部▽市内幼稚園児の発表会▽わんだふるぷりきゅあ！ショー▽市民ステージ▽宮若市文化連盟▽新木さくらトークショー▽宮若レインボーカンパニーステージ▽カラオケバトル

●会場内イベント

▽ドローン操縦体験▽セグウェイゴーカート▽シャボン玉ショー▽乗り物大集合！▽グルメコーナー▽子ども広場▽新米のすくいどり▽追い出し猫コーナー▽ふるさと納税PRコーナー▽鞍手竜徳高校の物販など

●スタンプ抽選会応募締切

10月27日㈰

無料シャトル便をご利用ください

会場周辺の駐車場は満車となることがあります。

市役所本庁舎や若宮コミュニティセンター「ハートフル」などから無料送迎バスを運行しますので、ご利用ください。コースや時間などの内容は、チラシをご覧ください。

本庁 〒823-0011 宮若市宮田29番地1
支所 〒822-0101 宮若市福丸272番地1
編集 秘書政策課秘書広報係　印刷 (株)ゼンリンプリンテックス
☎0949・32・0510(代表)　https://www.city.miyawaka.lg.jp/

UD FONT by MORISAWA